

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	Plus+day学校	公表日	2025年 10月 30日			
編成・体制整備	1	利用定員が児童発達支援等サービスとの関係で適切であるか。	5	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく機能化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に比し、バリアフリー化や情報伝達等、生活上の配慮が適切になされているか。	5	0		
	4	生活空間は、清潔で、心身よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の動きに合わせた照明となっているか。	5	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返りに)よく職員が実施しているか。	5	0		
	7	児童発達支援計画により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1		
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受講する機会が法人内等で継続も確保する機会が確保されているか。	4	1		
適切な支援の提供	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者(こどもや保護者を対象に)に分けた上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの変化に関する職員が共通理解の下で、こどもの状態の把握を軸とした検討が行われているか。	5	0		
	14	児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	15	こどもの個別行動の状況を、観察されたツールを用いたフォーマットなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン(「児童発達支援の提供が「発達支援」「生活支援」「障害支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容と読みあわせ、こどもの変化に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0		
	18	活動プログラムの設定は十分な工夫がなされているか。	5	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に合わせ児童発達支援計画を作成し、実施が行われているか。	5	0		
	20	実施開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の目的や役割分担について確認し、チームで連携して実施を行っているか。	5	0		
関係機関や保護者との連携	21	実施終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか。	5	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の経緯・改善につなげられているか。	5	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1		
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	5	0		
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を敷いているか。	5	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行なう、インクッション意識の観点から実施を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の関係等と連携し、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
	29	地域の他の児童発達支援センター-児童発達支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	30	県の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
保護者への対応	31	(31は、事業所のみの回答)				
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスポーツや活動等を受ける機会を設けているか。	3	2		
	33	保護者や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		
	34	日常生活からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について相談等を行っているか。	5	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して児童発達支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1		
	36	食事管理、活動プログラム、利用開始前等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	37	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの発達や利益の確保を考慮した上で、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	5	0		
	38	「児童発達支援計画」を基にした支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や要望の対応と実施を行っているか。	5	0		
	40	父親の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいや今まで交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0		
事業所の対応	41	こどもや保護者からの相談や申入りに対して、対応の体制を整備することなど、こどもや保護者と連携し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	42	定期的に連絡等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0		
	43	個人情報や相談に十分配慮しているか。	5	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の事業に地域住民を招き入れ、地域に開かれた事業運営を行っているか。	4	1		
	46	業務標準マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	47	業務標準計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、例外的な緊急訓練を行っているか。	4	1		
	48	業務標準計画(BCP)のあるこどもについて、関係の指示書に基づき対応がなされているか。	4	1		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な設備や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分に行われているか。	5	0		
	50	こどもの安全確保に関して、保護者との連携が図られるよう、安全計画に基づき実施しているか。	5	0		
51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	5	0			
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか。	2	3			
53	どのような場合にやむを得ず休職等を行うかについて、職員間で決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	1			